

Marching & Baton Press TOHOKU



2026. 3. 28 No. 38 TMBA事務局発行 〒014-0027 秋田県大仙市大曲通町13-7 三浦ビル1F

TEL:0187(86)0560 FAX:0187(86)0561 E-mail:ajmbta@obako.or.jp http://jmba-tohoku.org/



東北マーチングバンド・バトントワーリング連盟
副会長(日本マーチングバンド協会東北支部副会長)

小野寺 新

東北の各地で響くマーチングの音色や、バトントワーリングの美しい演技は、季節ごとに地域を彩り、私たちに大きな感動と活力を与えてくれます。日頃より東北マーチングバンド・バトントワーリング連盟の活動にご理解とご協力をいただいている皆様に、心より感謝申し上げます。

東北のマーチングやバトントワーリングの活動は、幼い子どもたちから学生、そして社会人の愛好者や指導者の皆様まで、世代を超えた多くの方々に支えられています。それぞれの立場で音楽や演技を楽しみながら仲間とともに成長していく姿は、この活動が持つ大きな魅力であり、地域文化の大切な一部でも感じています。

一方で、少子化の進行や部活動の地域展開など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。これまで当たり前だった活動の形が少しずつ変わりつつある今、連盟としても、そして加盟団体の皆様とともに、これからの活動のあり方を考えていくことがますます大切になってきています。

マーチングやバトントワーリングは、音楽や演技の楽しさだけでなく、人と人をつなぎ、挑戦する心や仲間を思う気持ちを育ててくれる活動です。世代や地域を越えて多くの人に関わり合うことで、その魅力はさらに広がっていくのだと思います。

一人ひとりの小さな一歩が集まったとき、東北のマーチングとバトントワーリングの未来は、きっと今よりもさらに豊かに輝いていくと信じています。

東北の各地でこの文化がこれからも大切に受け継がれていくよう、連盟として皆様とともに歩みを進めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



東北マーチングバンド・バトントワーリング連盟
副会長(日本バトン協会東北支部会長)

奥山 達也

予防を重視したコンプライアンス体制へ

近年、団体競技のチーム内において、コンプライアンスに関する事案が増加しているように見受けられます。しかし、これは不祥事そのものが急増したというよりも、これまで表面化しにくかった問題が顕在化しやすくなった結果と考えられます。

1 社会的変化とコンプライアンス

(1) 法改正の影響

2022年の公益通報者保護法改正や、2023年施行のこども基本法により、組織における内部通報体制の整備や、子どもの権利に対する意識が高まりました。

(2) 「声を上げやすい」風潮

団体競技では従来、上下関係が強い傾向にありましたが、現在は「声を上げてよい」という社会的風土が形成されつつあります。これにより、これまで見えにくかった課題が可視化されるようになったといえるでしょう。

2 未然防止の重要性

(1) 中学生以下の構成員

当連盟の加盟団体は、その多くが中学生以下の子どもたちで構成されています。

(2) 子どもの最善の利益

子どもは守られるべき存在であり、社会的に弱い立場にあります。こども基本法が掲げる「子どもの最善の利益」の理念に基づき、「なぜ未然に防げなかったのか」という予防の視点を持つことが極めて重要です。

(3) 事前対策の徹底

問題が発生してからでは対応が後手に回ります。未然防止に向けた意識を改めて共有し、具体的な対策を講じる必要があります。

3 危機管理のポイント

(1) 誤解からの拡大

保護者との認識の相違や子どもの受け止め方、あるいは噂など、不正行為とは異なる要因から問題が拡大する場合があります。

(2) 初動対応

初動対応の誤りは、事態を深刻化させるおそれがあります。

(3) 事態への備え

危機対応として、次の点が重要です。

- ・ チーム内規の整備
- ・ 事実確認手順の明確化
- ・ 記録の適切な保存
- ・ 外部相談先の確保
- ・ 感情的に反論しない体制の整備

4 日常の点検と透明性

加盟団体の皆様には、既に様々な取り組みを進められていることと存じます。

自分たちにも起こり得るという前提に立ち、日常の指導や運営を継続的に点検することが、真の予防につながります。小さな違和感を見逃さず、対話と記録を積み重ね、透明性を高めることこそが、子どもたちの安全と信頼を守る最も確実な道です。

青森県マーチングバンド・パトントワーリング連盟

会長 笹本 一人
理事長 石井 一二三
事務局長 本間 柊一
◆事務局

〒031-0822
青森県八戸市白銀町大沢頭18-1-2F
TEL 0178-38-1678
FAX 0178-38-1678

第48回マーチングバンド・パトントワーリング青森県大会は、9月に八戸市体育館で開催しました。マーチングバンド7団体、パトントワーリング4団体、幼児3団体の計14団体が出場し、合同パトンの演技では、パトン選手権の規定演技の発表と、パトンチーム Aries の演技発表を行い、盛会のうちに終了しました。

青森県からマーチングバンド全国大会に2団体、マーチングステージ全国大会に2団体、パトントワーリング全国大会に2団体が出場しました。藤崎町立常盤小学校スクールバンド、名川マーチングバンドクラブ Cherish が金賞を受賞するなど、全国大会でも活躍し大変喜ばしく思います。

また、4月にダンス講習会、6月にマーチング技能検定講習会を開催しました。一昨年から講習会を再開し、以前のような活気も戻り、来年度は1級も受検できるようになります。

県組織としては、マーチングバンド16団体、カラーガード1団体、パトントワーリング7団体の計24団体でした。団体数は昨年度と同じですが、今年度新しい団体が1団体増えました。これからも、参加団体を増やしつつ、団体同士で交流がより一層深まることを願っております。

最後に私事になりますが、学校を退職して青森を離れるため、今年度で辞めることになりました。短い間でしたが、ありがとうございました。

事務局長 本間 柊一

岩手県マーチングバンド協会

会長 村田 浩隆
理事長 永田 亮
事務局長 千葉 久恵
◆事務局

〒020-0025
岩手県盛岡市大沢川原1丁目5番34号
TEL 019-623-6467
FAX 019-652-3327

本県協会は、加盟団体14団体で構成されています。(幼保2団体、小学校3団体、高等学校5団体、一般4団体)年間2回の技術講習を行い、演奏演技の発展に努めております。9月に行われる県大会を通過し、東北大会へ多数の団体が出場致しました。その中の1団体は、全国大会への切符を手にする結果を残しております。

他連盟の大会参加の2団体も全国大会へ出場するなどの結果を残しました。年々登録団体の人数が減少しておりますが、各種方面で活躍しており、地域貢献に努めております。まもなく、令和8年度実施予定の岩手県マーチング・パトンフェスティバルも50回を迎えますので、それに向かい、会員一丸となって活動人口減少の荒波に立ち向かい、マーチングの魅力発信に努めております。

事務局長 千葉 久恵

岩手県パトン協会

理事長 小野寺 美樹

◆事務局
〒020-0816
岩手県盛岡市中野二丁目10番6号
TEL 080-3144-4440

今年度は関係各位のご理解とご協力のもと年間を通して円滑な運営に努めてまいりました。各種大会や講習会、イベントの運営において、事前準備から当日の進行、事後対応に至るまで、効率的かつ正確な運営に取り組みました。特に、連絡体制の見直しや情報共有の迅速化を図ることで、加盟団体や関係者の皆様との連携強化につながったと感じております。次年度は岩手県としてマーチング・パトンフェスティバルが記念すべき第50回大会を迎えます。この節目の大会を成功へと導くため、これまで以上に関係団体との連携を深め、万全の準備をして参加団体の皆様ともに進めていく所存です。

来年度に向けてより一層充実した活動が展開できるよう努めてまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 小野寺 美樹

宮城県マーチングバンド・パトントワーリング連盟

会長 相澤 榮
理事長 相沢 茂紀
事務局長 福井 愛未
◆事務局

〒981-3361
宮城県富谷市あけの平2丁目18-1
富谷市立あけの平小学校内
TEL 022-358-7444
FAX 022-358-7445

2025年度もこれまでの取り組みの内容を継続・強化し、マーチング及びパトントワーリングの普及のために事業を行ってまいりました。それぞれ、特別講師によるマーチングワークショップ(6月28日(土)於：富谷市立あけの平小学校)、特別講師によるパトンワークショップ(8月2日(土)於：グランディ21サブアリーナ)を開催しました。

また、それぞれの協会で、中・上級の技能検定講習会を行いました。パトントワーリング夏期中・上級技能検定講習会(6月29日(日)於：グランディ21サブアリーナ)、マーチング中・上級夏期技能検定講習会(7月19・20日(土・日)於：富谷市総合運動公園富谷スポーツセンター)には、他県からの参加も含め、多くの受講者が参加し、シーズン突入直前に技能習得の機会を持つことができました。講師陣の綿密な指導に加え、アシスタントの方々をサポートもいただき、合格率の高い充実した講習会となりました。

9月26日(土)には、第44回マーチングバンド・パトントワーリング宮城県大会(於：宮城県総合運動公園グランディ21)を、今年度も無事開催することができました。参加団体数は、M小学校12団体、M中学校2団体、M高等学校2団体、M一般3団体、パトン8団体、オープンエントリー3団体の計30団体、出演者総数約900名。観客動員数は約1700名となりました。また、終演後には、宮城県大会ならではのクリティークも実施することができ、短時間ではありますが今後の活動に向けた審査員からのアドバイスを受けることができました。

今後も多くの皆様にご参加いただけるように、また地域に溶け込み、愛されるマーチングバンド&パトントワーリングを目指して、活動してまいります。新年度も皆様のご参加をお待ちしております!!

事務局長 福井 愛未

秋田県マーチングバンド協会 バトントワーリング

会長 加賀谷 和 宏
理事長 田 村 裕 三
事務局長 寺 山 啓 太
◆事務局

〒017-0043
秋田県大館市有浦5丁目2-8
大館市立東中学校内
TEL 0186-42-2835
FAX 0186-43-5359

今年度も、秋田マーチングフェスティバル（以下秋田MF）と秋田マーチング&バトンshowの事業に加え、マーチング講習会を開催いたしました。

例年と異なったのは、秋田MFの会場です。ここ数年は、美郷町総合体育館リリオスを主な会場としてきましたが、今年度は由利本荘市ナイスアリーナにて開催いたしました。これは、本県で開催される「東北マーチングコンテスト（東北吹奏楽連盟主催）」の会場がナイスアリーナに決定したことを受け、県大会である秋田MFを同会場で実施し、運営のシミュレーションを行いたいという意図によるものです。例年通りの会場で開催できることのありがたさを再認識すると共に、会場を変えることで得られた新たな知見も大きな収穫となりました。

一方で、この「会場確保」の問題は、今後の重要な検討課題であると痛感しております。出演者にとって、同一会場での開催は安心感に繋がるだけでなく、いわゆる「聖地」でパフォーマンスできるという格別の喜びにもなるでしょう。しかし、地域展開が進み、多くの地域クラブが独自リーグや冠大会を開催する昨今、特定の組織が毎年同時期に会場を確保することは困難になりつつあります。指導者の皆様におかれましても、日々の練習会場確保において、この現状を肌で感じていらっしゃるものと存じます。

今後も、出演者の皆様が最高の舞台上で輝けるよう尽力し、組織としても柔軟に対応してまいりたいと考えております。

事務局長 寺山 啓太

山形県マーチングバンド連盟 バトントワーリング

会長 堀 米 和 志
理事長 須 藤 真
事務局長 安 達 かほる
◆事務局

〒991-0041
山形県寒河江市大字寒河江字鷹ノ巣7
TEL 0237-85-1885
FAX 0237-85-1885

2025年度の技能検定では、約100名の小学生が参加しました。級の取得という目標に向かって取り組むことはもちろんですが、普段関わる機会の少ない他校のマーチング仲間と交流し、親睦を深めることも大きな目的として掲げ開催いたしました。

3月に開催されたスリークロス横浜ファイナルには山形県内のチームも出場し、全国から多くの団体が集まる中で山形県と宮城県のコラボチームが1位を獲得したほか、審査員特別賞を受賞するなど、素晴らしい成績を収めました。山形県から全国の舞台上で活躍するチームが生まれていることは大変誇らしく、県内のマーチング活動の大きな励みとなっています。

今後の山形県マーチング&バトンフェスティバルにおいても、参加団体にとって実りある経験となるとともに、ご来場いただく皆様にもマーチングの魅力を感じていただける大会となるよう工夫を重ねていきたいと考えております。

事務局長 安達 かほる

福島県マーチングバンド協会

会長 下山田 祐 司
理事長 宮 内 淳
事務局長 菅 原 央
◆事務局

〒976-0041
福島県相馬市西山字水沢3-12
TEL 080-3339-1778

4・5月に開催した「マーチングキャンプキャラバン」には、2会場合わせて247名の参加がありました。マーチングコンテスト出場団体からの参加もあり、各団体のレベルアップを図ることができました。6月に開催した「技能検定（MM 2・3・4級）」には78名の参加があり、MM技能の向上を目指しました。「マーチング支援事業」として、のべ20回の講習を実施し、新規加盟団体等へ練習の仕方や楽曲の選曲に関するアドバイスをを行いました。また、2月に「3級指導者ライセンス講座」を開催し、県内外から18名の参加がありました。

9月に行われた「第43回福島県マーチングフェスティバル」には、幼保の部から一般の部まで10団体が出演し、個性溢れるすばらしい演奏演技を披露しました。第53回マーチングバンド全国大会、第24回マーチングステージ全国大会へは、合わせて4団体が出場し、優秀な成績を収めることができました。本県団体の団員・指導者の皆様のごこれまでのご努力に心より敬意を表します。

2026年度は、「マーチングキャンプキャラバン」（4月・5月）、「マーチング技能検定（MM 2級・3級・4級）」（6月）、「第44回福島県マーチングフェスティバル」（9月）、「2級・3級指導者ライセンス講座」（2月）の開催に向けて、現在準備を進めています。これからも、各団体の皆様にとって有意義かつ魅力ある事業を開催してまいりたいと思います。

事務局長 菅原 央

2026年度
東北M&B連盟事業
(予定)

第55回マーチングバンド・バトントワーリング東北大会

会場: グランディ21 セキスイハイムスーパーアリーナ

1日目: 2026年11月7日(土) M小学生の部・M中学生の部・フェスティバルの部
2日目: 2026年11月8日(日) M高等学校の部・M一般の部・B全カテゴリー

第52回全日本バトントワーリング選手権東北支部大会

第8回全日本バトントワーリングジュニア選手権東北支部大会

2027年1月16日(土)~17日(日)
会場: 元気フィールド仙台

第30回マーチング&バトン オンステージ 東北大会

2027年1月31日(日)
会場: 仙台サンプラザホール